

公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会

災害ソーシャルワーク研修

本研修は、災害時における支援体制の強化と多職種連携の推進を目的とし、災害時に求められる知識と実践力を備えた人材の育成を目指します。

研修は2つの構成となっており、「災害研修1」としてオンデマンド研修による基礎知識の習得、「災害研修2」として参集研修による実践的演習を予定します。来年度も実施予定のため、「災害研修1」の受講者は次年度「災害研修2」を受講することも可能です。



認定医療ソーシャルワーカーのポイント対象研修です

2025年10月20日（月）より受付開始

【研修目的】

災害時に必要となる基礎的知識を事前に学習し、共通言語を持った上で参集研修に臨むことで、他職種連携や現場対応に対応できる人材を育成する

【研修内容】 詳細は裏面をご覧ください

■災害研修1：オンデマンド視聴研修（基礎知識習得）

会員：6,000円 非会員：10,000円 豊島区民：3,000円

■災害研修2：集合研修（実践演習）

会員：10,000円 非会員：20,000円 豊島区民：5,000円

【研修対象】

- 医療機関に勤務するソーシャルワーカー
- 上記に限らず、目的を理解し、本研修に参加を希望する者

📌 申込手順



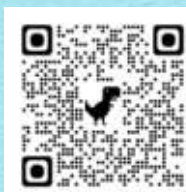
【研修教材】以下の資料は受講費に含まれます

- 各講師資料
- 「東日本大震災被災者への10年間のソーシャルワーク」中央法規出版
- 「1.5次避難所における医療ソーシャルワーカー活動報告書」
- 「災害支援ガイドライン」

📌 研修関連情報

【申し込み方法】

日本医療ソーシャルワーカー協会ホームページ「研修関連情報」より登録してください



【災害研修1】オンデマンド視聴研修（基礎知識習得）

■視聴期間：2025年12月22日（月）～2026年2月27日（金）全15講義

■定員：120名 先着順

■申込期間：2025年10月20日（月）～11月24日（月）

*認定医療ソーシャルワーカーのポイント認定には、通常速度のオンデマンド100%資料が必要です

【オンデマンド資料研修 講義科目】

	テーマ	時間
1	災害総論	60分
2	災害の理解	40分
3	災害に係る法制度理解	60分
4	保健医療福祉調整本部の役割	30分
5	専門チーム理解①DMAT	20分
6	専門チーム理解②DPAT	15分
7	専門チーム理解③DWAT	15分
8	専門チーム理解④DHEAT	15分

	テーマ	時間
9	社会福祉協議会や社会福祉施設の役割と災害支援	40分
10	被災者の心理	30分
11	スフィア基準	30分
12	被災者支援・被災地支援	40分
13	災害と住まい	30分
14	災害ケースマネジメント	30分
15	災害と「情報」	30分

【災害研修2】集合研修（実践演習）

■日程1 2026年1月31日（土）・2月1日（日）

①【東京会場】としま区民センター

東京都豊島区東池袋1丁目20-10（JR他各線「池袋駅」（東口）より徒歩7分）

②【北海道会場】日本医療大学 真栄キャンパス

北海道札幌市清田区真栄434-1アンデルセン福祉村（地下鉄東豊線福住駅よりスクールバスで20分）

■日程2 2026年2月28日（土）・3月1日（日）

③【大阪会場】桃山学院大学 和泉キャンパス3号館211教室

大阪府和泉市まなび野1-1（泉北高速鉄道「和泉中央駅」より徒歩約12分）

④【大分会場】別府大学

大分県別府市北石垣82（JR日豊本線 別府大学駅から徒歩 約10分）

■開催時間（各会場共通）1日目 13:00～18:30 2日目 9:00～15:00

■定員：各日程60名 先着順

■申込期間：2025年10月20日（月）～12月21日（日）

集合研修に参加するには、災害研修1の申込・視聴が必須です。

主催：公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会

TEL：03-5366-1057/FAX：03-5366-1058

共催：東京都豊島区

協力：厚生労働省DMAT事務局

全国社会福祉協議会